キャラクター名
暮村紅子

プレイヤー名

シンドローム	ブラム＝ストーカー エグザイル	ワークス	UGN支部長A	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	17	性別	女
覚醒	忘却	衝動	嫌悪	初期侵食率	32 %
出自	複数の兄弟姉妹がいる	経験	純粋培養	邂逅	秘密

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	1	3			7
感覚	3	0	0			3
精神	1	0	0			1
社会	1	0	0			1

HP	35
行動値	7
(非装備時)	7
戦闘移動	12
全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃			ＲＣ			交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転：<二輪>	2		芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
赫き剣	白兵	7r+6	0	消費HP×2		武器作成 攻撃力消費HP[Lv*2] +8
深紅の華 ①+③	白兵	11r+6		消費HP×2		C値7/侵蝕4/単体/HP消費2
深紅の華 100↑	白兵	12r+6		消費HP×2		C値7/侵蝕4/単体/HP消費2
血の花弁 ①+③+⑤	白兵	9r+6		消費HP×2		C値7/侵蝕6/単体/HP消費2

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ:UGN幹部	
応急手当キット	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
鼓セイジ	P 親近感	N 不安		
弟妹	P 庇護	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P： 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:ブラスト	3	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果：C値-Lv（最低7）								
赫き剣	2	3	マイナー	至近	自身	-	-	
効果：白兵武器作成装備 HP×2+8								
鮮血の一撃	3	2	メジャー	武器	-	<白兵>	-	
効果：ダイス+[Lv+1],2HP消費								
血の宴	1	3	メジャー	範囲	-	シンドローム	-	
効果：対象を範囲へ変更								
伸縮腕	1	2	メジャー	視界	-	<白兵>	-	
効果：白兵の射程を視界へ変更，ダイス―［3-Lv］								
渇きの主	2	4	メジャー	至近	単体	<白兵>	-	
効果：装甲無視、HP回復Lv×4								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

立ち絵：もっとももいろね式美少女メーカー
『マーダー・イン・ザ・ヘイズ』経験点+30使用 エフェクト「渇きの主Lv2」取得/「コンセントレイト：ブラムストーカー」「鮮血の一撃」をそれぞれLv3に
【紅子ちゃん通過シナリオ】
「From here」「オーヴァードデート大作戦」「オーヴァード格付けチェック」「Crumble Days」「マーダー・インザ・ヘイズ」

【暮村紅子について】
どこにでもいる高校生支部長。両親はどちらもUGN職員。あまり外の世界を知らずに育ったけどなんやかんや頑張って女子高生をしている。
誰にでも人懐っこく素直な性格。頑張って部下にも優しくし弟妹たちの前ではちゃんとおねえちゃんらしくしようとしてるが、やっぱりちょっと抜けているため周りに心配かけられることが多い。
苦手なものはおばけ。最近財布にブラックカードとS●ica以外にちゃんとお金を入れることを覚えた。制服以外は和服を着ていることが多い。
現在「お婿さん候補」募集中らしい。

【白萩支部について】
白萩市にあり表向きはオフィスビル。元々は研究、医療が主の支部だったが現支部長に代替わりしてからは戦闘、チルドレンの保護等にも力を入れるようになりここ数年で規模が大きくなっていった。支部内にある食堂のご飯がとてもおいしく、支部内に講習を受講しにきた外部の人も利用できる。オススメメニューは日替わり定食とオムライス。
支部で働く構成員はオーヴァード、非オーヴァード含めてかなり多い。支部長は気に入った相手をよくスカウトしてくるが、どの子も性格に少々難があるため古参の部下たちは胃が痛い思いをしている。

この支部ではジャームの凍結保存は推奨されておらず、どうしても処分できない場合は支部職員が各々管理する（当人がジャーム化もしくは死亡した場合は同時に処分）という形で許されている。